

## わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(H30.10.22 19:30~20:58)

会場(千歳町自治会館)

テーマ(高齢化の進行とまちづくりについて・農業振興について・災害の対応について)

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
1	敬老乗車券の購入数に制限があるが、必要な人には販売枚数を拡大してほしい。また、ガレリアかめおかまで往復すると、乗換えが必要のため、4枚使用しなければならない。千歳町からガレリアかめおかまで直通の運行を考えてほしい。	購入数についての意見は執行部に伝えていきたい。来年、新しい公共交通の計画が策定される予定であるが、意見を参考に、公共交通対策特別委員会でも議論していきたい。	環境厚生	○		
			公共交通対策	○		
2	高齢者が増えていく中で、サロンの内容を思案しながら実施している。他の地域はどのように実施されているか聞きたい。	例えば千代川町の「笑楽の会」では、皆で輪になっていろいろな運動をしている。「あいうべ体操」という顔の体操は免疫力もアップするとのことであり、地域でも取組んではどうか。大井町では歌声サークルを実施している。それぞれ地域によって特色を出し、楽しい場を創出されている。	環境厚生	○		
3	財産区の関係で、なり手がだんだん減ってきて困っている。	山の価値が下がり、管理が大変な時代になってきている。少し全体的な管理も考えていかなければならない。台風や水害の問題もあり、山の大切さを再認識している。国に対して積極的に対策を要望していくことも必要である。	総務文教	○		
4	少子化が進む中、地元では1万円を出産祝い金として手渡している。若い人が地元に着住するよう、例えば家のリフォームに対する無利子の融資など、市としての取組みはないのか。	市も最近Uターン、Iターンなどいろいろな施策を始めている。議会としても、今後も進めていかなければならないと考えている。	総務文教	○		
5	千歳町のまちづくりの基本は農業だと考える。今まで農地を営農組合や農家組合で守ってきた。昨年度、農事組合法人が誕生したが、法人化しない組合を支援する施策を考えてほしい。	農業政策については、国の補助金をそのまま出しており、単費の予算立てができていないのが実情である。農業に限らず、今後、市独自の取組みを考えていかなければならないと考えている。	産業建設	○		
6	今回の台風の倒木で、鳥獣対策のネットや電柵が被害を受けた。国の補助金だけでは追いつかないところもある。そういったところへの支援を要望する。					
7	堰堤の砂利を例年撤去しているが、今回の台風で砂利がかなり多く、通常の経費では難しい。災害により農業施設が被害を受けた時は、特別な手だてを要望する。また、土地改良区の水路や道路が老朽化し、保守整備が必要だが、財政難で困っている。	意見を十分に踏まえ、常任委員会で検討する。	産業建設	○		
8	災害で生活道路が遮断されるなど緊急に対策を講じる必要が生じたとき、素人が対応を判断するのは不安である。危険な時の対応の陣頭指揮を行政に委ねられないのか。	畑野町でも同じようなことがあった。畑野町の例では、緊急を要する時は、自治会や自主防災会が判断し動かざるを得ない状況であった。いろいろところで災害が起きている中、地域が活動しなければどうしようもなかった。とりあえず自分たちができることをしていき、その後、行政と情報を共有した。	総務文教	○		
9	話を聞いていると、財源が必要な要望が多い。地元でできることとして、転出した自分の子に、自治会と市が折半できるふるさと納税について声かけすべきと考える。	ありがたい意見である。ふるさと納税の自治会版について、あちこちに呼びかけていただきたい。市や議会ももっとPRしていかねばならない。	総務文教	○		